

TOYODA®

# TOYOPUC®-MX SERIES

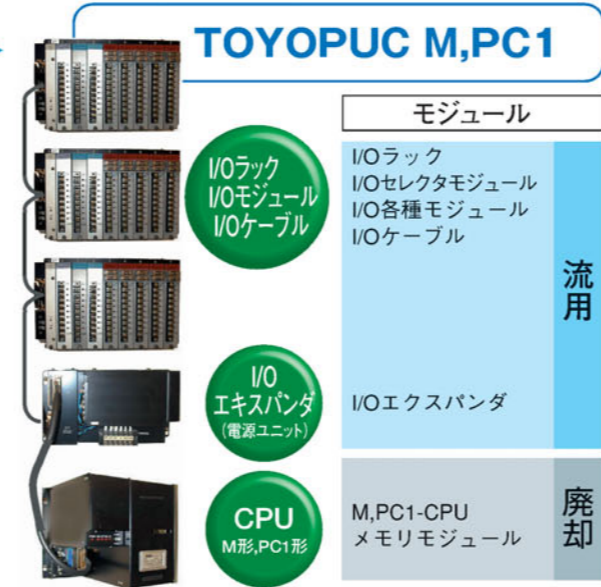
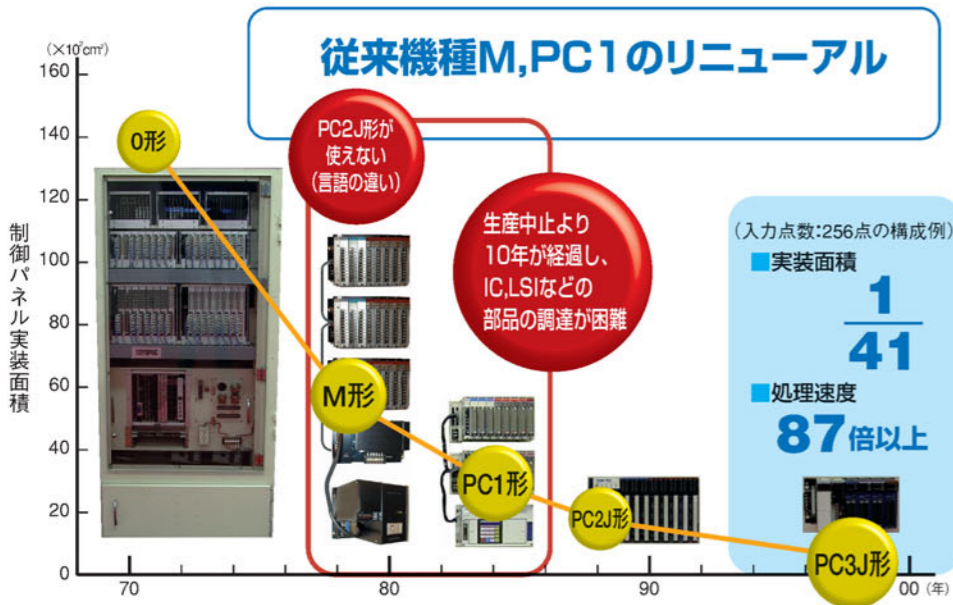
TOYOPUC-M, PC1 をリニューアル



**JTEKT**

株式会社ジェイテクト

# TOYOPUC (設備) のリニューアル

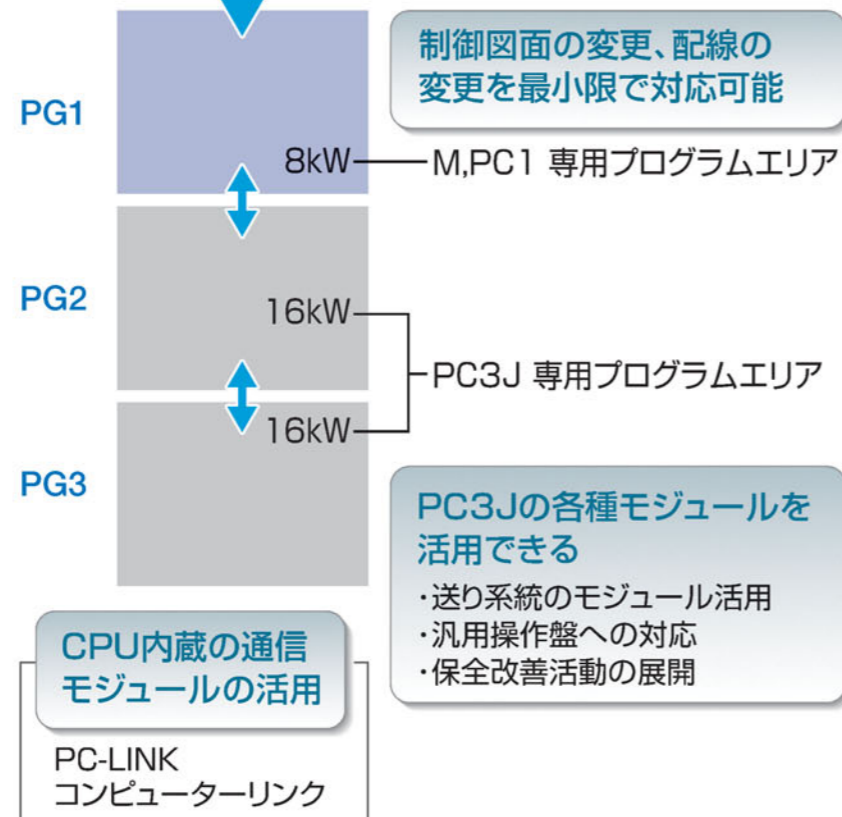
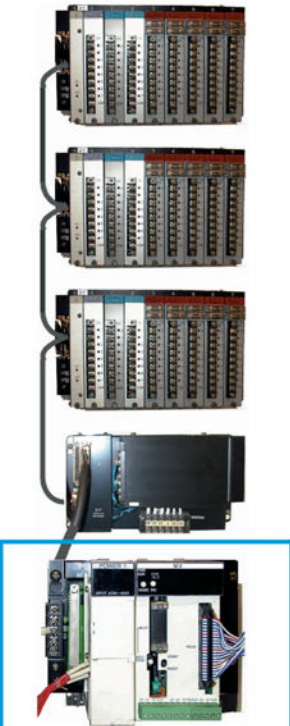


## STEP 1

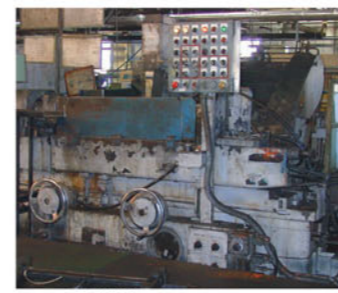
### プログラムをそのまま移植 図面変更、配線の変更は最小

#### ■PC3Jシステムの拡張

M,PC1のプログラムを移植

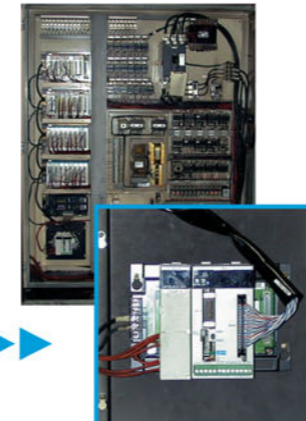
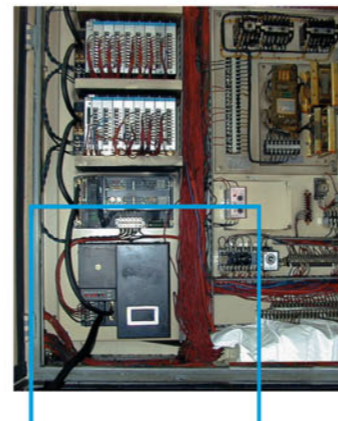


#### ■MXへの置き換え事例



TOYOPUC-Mのプログラムを吸い出して、TOYOPUC-MXに移植

TOYOPUC-MXに置き換え30分

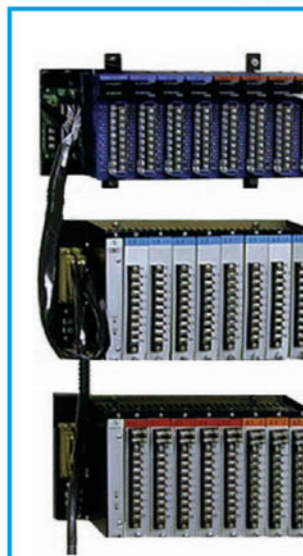


## STEP 2

### 更にPC3Jの機能と新モジュールの使用が可能

入出力モジュールをラック単位で新しいモジュールに交換が可能

#### MXベース



M,PC1バスに直接接続でき、PC3J/PC2Jの入出力モジュールをそのまま使用可能

## 一般仕様

No.	項目	仕様
1	電源	AC85~264V 47~66Hz (POWER 1の場合) DC18~32V (POWER 2の場合)
2	消費電力	38W以下 (80VA以下) (POWER 1の場合) 40VA以下 (POWER 2の場合)
3	周囲温度	0~55°C
4	相対湿度	30~85%RH (但し結露なきこと)
5	雰囲気	腐食性ガスなきこと
6	耐振動	周波数 加速度 振幅 掃引回数
		10~57Hz — 0.15mm 10回 57~150Hz 9.8m/s <sup>2</sup> — (1オクターブ/1分間)
7	耐衝撃	147m/s <sup>2</sup> 3方向 各3回
8	絶縁耐圧	AC1500V 1分間 (AC外部端子-アース間) AC1000V 1分間 (DC外部端子-アース間) 5V,OV 端子間は除く
9	絶縁抵抗	DC 500V 10MΩ以上 (AC外部端子-アース間) DC 100V 10MΩ以上 (DC外部端子-アース間)
10	瞬時停電	瞬時許容時間 0.5サイクル以下 瞬停間隔1s以上 (POWER 1の場合) 瞬時許容時間 10ms以下 瞬停間隔1s以上 (POWER 2の場合)

## CPUモジュール基本仕様

### (1) 外部仕様

項目	仕様
消費電流	700mA (Typ.)
外形寸法	70.5 (W) × 130 (H) × 118 (D) mm

### (2) 性能仕様

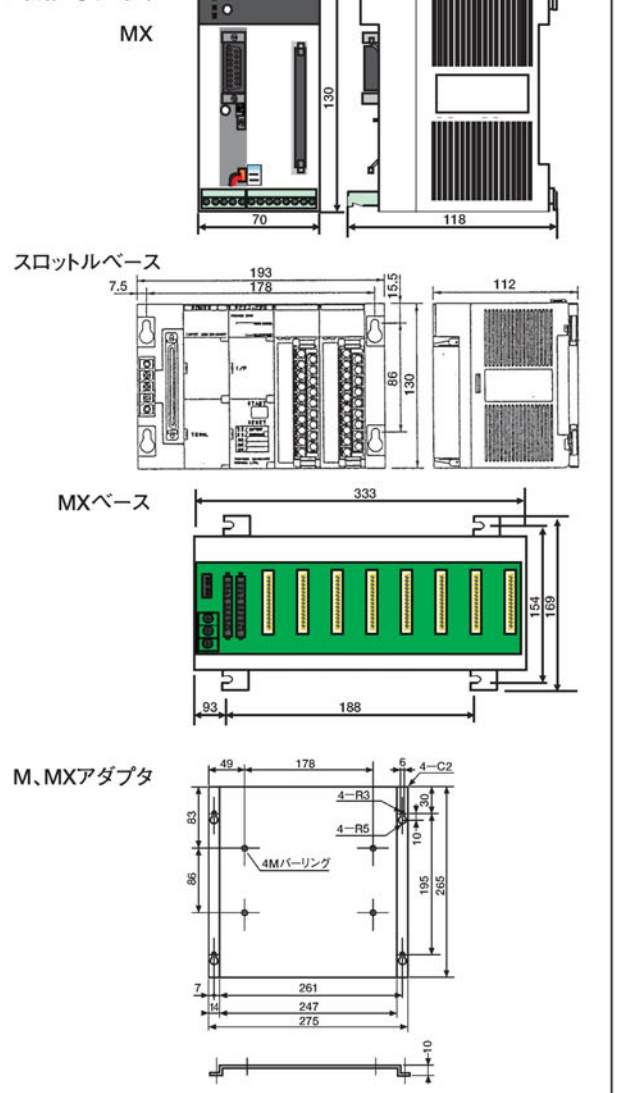
No.	項目	仕様	
		PC1機能	PC3J機能
1	プログラム方式	ストアードプログラム方式	
2	プログラム制御方式	サイクリック演算方式	サイクリック演算方式 (サブルーチン機能あり)
3	入出力制御方式	ダイレクト方式	イメージレジスタ方式
4	基本命令処理速度	2~16μs/命令 (タイマ・カウンタ含む)	0.08~0.48μs/命令
5	応用命令処理速度	0.6μs~/命令	
6	基本命令	15種	19種
7	タイマ・カウンタ命令	2種	21種
8	応用命令	63種以上	450種以上
9	プログラム容量	8K語	16K+16K語
10	メモリ素子	CMOS-RAM, E2PROM	
11	電池	充電式 (リチウム2次電池: 電池寿命5年)	
12	外部入出力点数	1024点	1024点
13	内部出力点数	1016/1528/2048点選択 (キープリレー、タイマ、カウンタ含む)	2048点 (8192点)*1
14	キープリレー点数		768点 (4096点)*1
15	タイマ機能 カウンタ機能	0.1~25.5秒 1~255	0.1~6553.5秒 0.01~655.35秒 合計512点 (2048点)*1
16	リンクリレー点数		2048点 (8192点)*1
17	立上り・立下り検出		512点 (4096点)*1
18	データレジスタ	2KB/8ビット	4KW/16ビット
19	リンクレジスタ		2KW/16ビット
20	特殊モジュール実装枚数	不可	通信 (リンク) モジュール MAX 14枚 (ただし、通信モジュールの消費メモリ容量の合計が60Kバイト以下)
21	内蔵通信機能	通信ポートL1	PCリンク/リモート親局/コンピュータリンク (PC1, PC3)
		通信ポートL2	PCリンク/リモート親局/コンピュータリンク (PC1, PC3)
		通信ポートL3	PCリンク/リモート親局/コンピュータリンク (PC3)

\*1: ( ) 内は拡張領域を示す。

## システム構成機器一覧

機種	名称	形式	仕様
MX	MX-CPU	TIC-5755	メモリ 40K語 (プログラム1:M, PC1専用エリア8K語 プログラム2:PC3Jエリア16K語 プログラム3:PC3Jエリア16K語) PC/RMT/CMPリンク3ポート付き
	MXベース	TIR-5782	PC1バスに接続可能でPC3J用カードを実装可能。
	M, MXアダプタ	TIR-5817	2スロットベースをMと同一ピッチで取付けられるようにするアダプタ。
	M2-MX変換板金	TIR-5864	M2をMXCPU, MXベース, IOエキスパンダIIで置換える変換板金。
	エキスパンダ代替電源	TIV-5840	M用のIOエキスパンダの代替電源 (EWS100-5) と取付けピッチ変換板金。
リチウム電池	PC3J CPU用電池	TIP-5426	MX-CPU用充電電池 (リチウムイオン電池)
電源	POWER1	THV-2747	2スロットベースをMと同一ピッチで取付けられるようにするアダプタ。
	POWER2	THV-2748	2スロットベースをMと同一ピッチで取付けられるようにするアダプタ。
ベース	8スロットベース	THR-2766	
	8スロットベース2	THR-2872	I/Oコネクタ2個
	6スロットベース	THR-2813	
	4スロットベース	THR-2775	
	2スロットベース	THR-2814	MX-CPUを最小ベースで実装。
I/Oケーブル	I/Oケーブル05	TPY-2320	MX-CPUとPC1システムを接続 0.5m
	I/Oケーブル10	TPY-2350	MX-CPUとPC1システムを接続 1.0m
	I/OケーブルFB05	TXY-2380	MX-CPUとMシステムを接続 0.5m
	I/OケーブルFB10	TXY-2390	MX-CPUとMシステムを接続 1.0m

### 外形寸法図



# JTEKT | 株式会社ジェイテクト

工作機械・メカトロ事業本部

☎ (0566) 25-5111 FAX (0566) 25-5470

愛知県刈谷市朝日町1丁目1番地 ☎ 448-8652

http://www.jtekt.co.jp

© 株式会社ジェイテクト 2000, 2006  
Cat. No. M2066-1



公的規格により規定されていない特性値は当社測定規定によります。  
本カタログの記載内容は予告なく変更することがありますのであらかじめご了承下さい。  
外国為替及び外国貿易法の規定により規制物資等 (または役務) に該当する製品を  
日本国外に輸出する場合には、日本政府の輸出許可が必要です。  
本カタログに掲載の製品を安全に正しくご使用いただくために、事前に必ず「マニュアル」をよくお読み下さい。